



ロータリーの未来はあなたの手に

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)11月10日
 会長：増田 盛英
 幹事：高木 勝
 クラブ委員長：岩崎 道夫

例会日：毎週木曜日PM12:30~
 会場：ヒルトン名古屋
 事務局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号

TEL：052-211-3803
 FAX：052-211-2623
 MAIL：276nagoya@mizuho-rc.jp
 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2009~2010年度
 国際ロータリーのテーマ
 ロータリーの未来はあなたの手に
 2009~2010年度
 RI会長 ジョン・ケニー

第1430回例会

～職業奉仕・米山月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2009年10月1日(木) 晴 第13回

司会：馬場将嘉会場委員長
 斉唱：「君が代」「奉仕の理想」
 ゲスト：西名古屋分区ガバナー補佐 草野勝彦さん
 地区副幹事 木下良夫さん
 ガバナー補佐幹事 川畑博敬さん
 ガバナー補佐幹事 鬼頭茂成さん
 ビジター：津島RC 伊藤雅昭さん

会長挨拶

増田盛英会長

皆さんこんにちは。今月は職業奉仕・米山月間です。本日は、草野勝彦ガバナー補佐と木下良夫地区副幹事、鬼頭茂成ガバナー補佐幹事、川畑博敬ガバナー補佐幹事をお迎えての例会です。例会前の11時30分から、高木幹事の同席の元、ガバナー補佐との懇談会を開催させて頂き、種々ご指導賜りました。本日の卓話、草野ガバナー補佐から頂戴いたします。又、例会終了後のクラブ協議会では各委員会委員長に方針等を発表して頂き、ご指導頂くことになっておりますのでよろしくお願い申し上げます。



さて、皆さん今日は何の日でしょう。殆どの方がご存知ないと思います。実は、10月1日は日本酒の日です。日本酒の日ができたのは昭和53年からで、日本酒造組合中央会が、若者の日本酒離れを食い止めるため設定されました。新米で酒造りを始めるのが10月で、酒壺を表す酉の字は十二支の10番目、さらに「酒造年度」が10月1日から始まることから、何かと酒に関係の深いこの日を、清酒をPRする「日本酒の日」としたという事です。ということで今日は日本酒の製造の話をしていきます。

日本酒の原料は皆さんご存知のように、お米です。お米の価格は、未だに一俵(60kg)で価格を表示します。30年以上前までは60kgの米俵で入荷していましたが、現在は30kgの紙袋に入っております。兵庫県が主産地の酒造好適米の代表銘柄「山田錦」は特上米で昨年の価格で約28,000円しました。「コシヒカリ」の今年の価格は、一俵一等米で約17,000円から21,000円(魚沼産)になるようです。そしてこの価格は、玄米価格で米の水分が15%で計算されております。普通家庭は7%から10%精米された白米を買ってくるわけですが、日本酒製造元は、殆どの場合玄米で入荷します。日本酒の製造は、まずその玄米を精米機で精米することから始まります。通常、大吟醸酒は50%精白、吟醸酒が60%精白、本醸造酒は70%精白と決められておりますが、蔵元によっては大吟醸酒を30%精白にして製造しているところもあります。30%精白と言うのは、70%削り30%残っていますという意味です。従って米が小さな粒になるまで精米するわけです。40%精白と言うのは60%削り40%残っていますと言うことです。精米が済みますと、白米は米の水分を一定にするため、15日間から30日間冷暗所に置かれます。これを枯らし期間と言います。それから洗米作業をするわけです。まだまだ日本酒造りの話には時間がかかります。続きは次回以降の例会でお話させていただきます。ありがとうございました。

幹事報告

高木 勝幹事

- ・本日13時40分からヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」においてガバナー補佐とのクラブ協議会及び第四回理事会を開催致します。
- ・本日18時より蓬萊軒本店において歴代会長・幹事による井上浩子事務局員慰労会を開催致します。
- ・次週10月8日(木)11時から12時ヒルトン名古屋9階「つるの間」において第3回クラブ奉仕委員会を開催致します。
- ・次週10月8日(木)13時35分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」において推薦小委員会を開催致します。
- ・兵庫県西北部豪雨災害義援金として、ニコボックスより一万円をガバナー事務所へ振込みました。

出席報告

梅村昌孝出席副委員長

会員70名 出席47名 (出席計算人数53名)

出席率 79.7%

9月24日は補填により 88.7%

ニコボックス

梅村昌孝ニコボックス副委員長

- ・本日のゲスト、草野勝彦ガバナー補佐、木下良夫地区副幹事、鬼頭茂成ガバナー補佐幹事、川畑博敬ガバナー補佐幹事よりニコボックスにご寄付いただきました。
- ・本日は草野ガバナー補佐、木下地区副幹事、川畑・鬼頭両ガバナー補佐幹事をお迎えての例会です。ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

増田 盛英さん

- ・草野ガバナー補佐はじめ地区副幹事、ガバナー補佐幹事をお迎えて。
 高木 勝さん 高須 洋志さん 田中 政雄さん
 遠山 堯郎さん 松岡 道弘さん 八木沢幹夫さん
 長坂 邦雄さん

- ・敬老の日のお祝いありがとうございました。

嶺木 一夫さん 岡本 忠史さん 岩田 吉廣さん

- ・先週敬老のお祝い品の御礼を忘れていました。敬老の仲間入りをさせて頂きましたが、すでにその兆候が表れました。 松井 善則さん

- ・10月は職業奉仕月間です。宜しくお願いします。 岩田 修司さん

- ・徳島では、先輩方々には大変お世話になりました。お地蔵様の効果はすぐに出たようです。 鈴木 淑久さん

- ・本多さん、先日はありがとうございました。鈴木さんお世話になりました。

近藤 茂弘さん

- ・10月13日は結婚記念日です。 入江 理さん

- ・今月は私の誕生日です。 梅村 昌孝さん

10月誕生日おめでとう

高木 勝さん 梅村 昌孝さん 森 真佐雄さん
 西本 哲さん

委員会報告

米山奨学委員会: 守谷巖樹副委員長

本日メールボックスに豆辞典をお入れ致しました。今月8日に当地区の竹内委員長のお話が予定されております。是非ご一読ください。

クラブ広報委員会: 岩崎道夫委員長

ウィークリーに例会変更の日程及び場所を掲載しておりましたが今回より撤廃させていただきます。今後、変更のインフォメーションは受付に用意させていただきますのでよろしくお願い致します。

職業奉仕委員会: 岩田修司委員長

10月は職業奉仕月間です。本年度はガバナー方針のサブタイトルに「職業がロータリーの基盤である」と打たれております。職業奉仕委員会より、今週と来週、多くの方が座右の書とされている論語の一節をメールボックスに入れさせていただきます。一度読んでいただき論議の材料にいただければと思います。また10月15日は職業奉仕のクラブフォーラムを、10月29日は職場例会を開催致します。よろしくお願い致します。

青少年育成基金寄付ご協力者(9月) 西本哲新世代委員長

岩本 成郎さん 増田 盛英さん 松波 恒彦さん
松岡 道弘さん 長瀬憲八郎さん 岡本 忠史さん
関谷 俊征さん 高木 勝さん 高須 洋志さん
遠山 堯郎さん 内田 久利さん

会長・幹事懇談会



例会前11時30分より、草野勝彦西名古屋分区分会ガバナー補佐、木下良夫地区副幹事、木下茂成ガバナー補佐幹事、川畑博敬ガバナー補佐幹事をお迎えして会長・幹事懇談会が行われ、有益なご指導を賜りました。

卓話 2009~2010年度 RI第2760地区西名古屋分区分会ガバナー補佐 草野勝彦さん

ガバナー補佐卓話



私は名古屋大須RCに所属しております。RCに入る前は青年会に入っておりました。青年会を卒業後、新しく設立される大須RCへのお誘いがあり、チャーターメンバーとして入会致しました。大須RCは創設が1985年で、今年26年目です。私自身はRCの精神の神髄を十分理解していると内心自負しておりますが、今回ガバナー補佐に任命されたのは「もっと勉強しなさい」という意味だと思い、引き受けることにしました。ガバナー補佐の仕事は、文字通りガバナーを補佐する仕事です。ガバナーと各クラブとの連絡役でもあります。ガバナーとは国際RCの役員ですが、ガバナー補佐は地区から任命された地区の役員です。

今年の大澤ガバナーは地区方針を出さなかったため、各クラブの会長は少し困られたのではないかと思います。ガバナーはあくまでもRI会長のテーマの伝達役であるため、地区方針を出さないというのが大澤ガバナーの考えです。従って地区方針はRI会長の方針と同一です。さて、今年度の国際RIの会長は、ジョン・ケニーさんです。イングランドの方で、1970年にRCに入会されました。職業は弁護士で、元々の大学の法学部長をされています。判事や公証人もされた経験があるようです。ケニー会長は今年のテーマとして「ロータリーの未来はあなたの手の手に」を提唱されました。ロータリーの未来はアメリカ・イリノイ州エバーストンのロータリーホームで決められるのではなく、個々のRCによって行って欲しいということです。ロータリーの

進路を決めるのは私たちの日頃の行動であり、ロータリーの未来は個々のロータリアンと各クラブが鍵を握っているということです。地区便覧にも記載されていますが、私たち一人一人が親睦・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕等を一生懸命することが、「ロータリーの未来はあなたの手の手に」というテーマの実現になります。ケニー会長は今年度の重要事項として、「水の衛生」「保健」「飢餓」「識字率の向上」の4項目をあげています。中でも水については次のように述べています。『水は人間にとって第一に必要なものです。石油がなくてもなんとか生き延びられるかもしれませんが、水なしで生きることはできません。私たちはきれいな水の確保と安全性を確かめる必要があります。衛生的な水支給の環境が重要です』。私たち日本人は飲むことのできる水で風呂に入ったり、食器を洗ったり、トイレに使ったり、生活の全てに利用しているのが現状です。この水の問題を西名古屋分区分会の今年度のIMのテーマにしたいと思っており、今後地球の水が危ないというテーマでIMを開催いたします。

大澤ガバナーはオーエスジー(株)という会社の会長です。工具の製造をしている世界的な会社です。年齢は71歳で、豊川RCに所属しておられます。豊川商工会議所の会長もされています。地域のプロバスケットボールチーム「フェニックス」のオーナーでもあります。よく「例会にはいつも同じ格好で。ネクタイがあってもなくても良い。」とおっしゃられます。大澤ガバナーは「シンプル イズ ベスト」が口癖で、私はこれを今年度の目標の一つとして、IMで取り上げたいと思っております。特別出席者の紹介や挨拶、ガバナー補佐挨拶などの挨拶を出来る限り省き、内容のあるIMを進めていきたいと考えています。

ロータリーの基盤は職業奉仕であると、ケニー会長や大澤ガバナーも強調されています。ロータリーの職業奉仕は他の社会奉仕団体との違いを明確に区別できる特長です。ロータリアンとしてはあらゆる有用な職業を認め、道徳的水準と品位を高めることに努めるということです。またこのことは職業倫理の確立に繋がっていくと思っております。最近数多くの不祥事が起きています。これらは、職業倫理が徹底していれば防げた事件ではないかと思っております。ロータリアンで職業奉仕の精神をよく理解していればこのような事件は起きなかったのではないかと確信しております。ところで江戸時代にも商売で法令と倫理を守ることが大切だと言われていました。倫理学者 石田梅岩の都鄙問答の中には「子を思い、自分の身を慎みなさい。商人といえども商人としての心得と道徳心をしっかり持たなければ同じ金利の儲けながら、世間に許されぬ金儲けをすることになりがちである。その結果いつかは破綻をきたし、子孫も絶える道を歩むことになる。本当に子孫を愛しているのであれば、法道徳に従って商人道が栄えるように努めるべきである。」ということが書かれています。

大澤ガバナーも強調されている会員増強ですが、国際協議会でも取り上げられ、その席で将来を担う人たちに入会を働きかけようという次のような発言がありました。『どこにでも新しくロータリアンとなる可能性を秘めた者がいます。自分とは異なる人、クラブの会員とも異なる人にまで声をかけてこそ人脈と才能の幅が広がり、充実したクラブになれる』。つまりこれまでとは違うタイプの会員を入会させることによりクラブの繋がりの強さや可能性を広げることです。日本の場合、最盛期に比べて会員が約3割減っています。原因として1つは、日本経済が縮小しているということもありますが、他にもロータリーの今日的意味が分からない、ロータリーの世間的評価が得られていない、奉仕の志がかもし出されていない、ということがあります。これらをどう解決したら良いか、今年のテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の手に」という言葉をかみしめていただき、皆さんで実行していただきたいと思っております。

ガバナーからのお願いがあります。11月7日8日の地区大会にはぜひご参加ください。また11月9日には東海カントリークラブでゴルフ大会があります。こちらもぜひご参加ください。そしてガバナー補佐の仕事の1つに、2月18日(木)東急ホテルでIMを開催するということがあります。名古屋瑞穂RCさんは全員出席していただけるということでありがたく思っています。よろしくお願い致します。

クラブ奉仕委員会:稲葉 徹委員長

会長のスローガン「原点を見つめ直そう」に結びつけ、10委員会の強大なる力を結集し、活性化するように努力しております。年10回の委員会を目標としており、毎月行っています。10の委員会の委員長に月に1度集まっていたり情報交換をします。クラブ奉仕委員会として本年度はI.D.Mを計画しようと思っています。クラブ奉仕協議会は年に2回開催する予定になっています。会長、幹事、副会長、会長エレクトに出席いただきコミュニケーションを取ります。効果的なI.D.Mということで、本年度はクラブ奉仕委員会で行います。創立30周年なので、チャーターメンバー、中堅メンバー、5年以内メンバーにご出席いただき、10分程度お話をさせていただきます。明るく楽しい例会が目標です。卓話の時間を使って組織定款について、会長・幹事に行っていたので、事実上クラブフォーラムは終わりました。現在はRI会長賞、創立30周年記念事業について順調に進めています。

出席・ニコボックス委員会:松岡道弘委員長

100%出席をめざして努力中です。問題を理解していない会員には、会長から紹介者を通じて当事者に協力をお願いしています。

ニコボックスは、前年比3カ月の合計が16%減額となっています。時の背景が悪いのか私たちの努力が足りないのか苦労しています。

草野勝彦ガバナー補佐

出席率の計算の仕方を、地区のものと統一してください。

職業分類・会員選考委員会:田口 豊委員長

職業分類に関してクラブ計画書のP.63に未充填職業分類を掲載しております。過去に会員であった方の職業を、未充填という形で掲載しています。一度心当たりを見直し、職業分類で偏りのない均衡のとれた組織を目指したいとしています。現状では我々51名以上おりますので10%までの重複会員が認められていますが、できるだけ職業が偏らないように会員増強をしたいと思います。

会員選考委員会に関しては、具体的な紹介・推薦者がみえまして、事業所訪問を行い、会員にふさわしい方を選びたいと思います。

会員増強及び維持委員会:代読:岡本忠史委員

会員増強について主観を述べます。私がかねてよりチャーターメンバーとして入会して以来、会員の量よりも質を重んじるべきであると考えております。ロータリーの基本は地域社会に密着した奉仕活動にあるため、会員も地域限界に関連した方々によって構成されるのが本来の姿ではないかと思えます。ただし、RIではその地域限界を拡大解釈することを認め、会員増強するようになりました。私はそれはそれで良いと思います。ただし拡大も程度問題であり、何が何でも増強のためならどこからでも集めるというのはいかがなものかと思えます。近代ロータリーの質が落ちたという声が聞かれますが、このことも原因の一つではないでしょうか。もちろん会員教育が必要なのは当然ですが、会員各自がロータリアンとしての名誉に自覚を持つことが大切であると考えます。また、私ども名古屋瑞穂RCは創立30周年を迎えます。その間チャーターメンバーを初め多くの退会者や故人とられた方がいます。そこでそれらの方々のご子息や関係者をリストアップして新入会員としてふさわしいと思われる方にアタックしていきます。社会不安はまだ続いております。私どもが思っているほど甘くはありませんが、一人一人根気よくお願いしています。

草野勝彦ガバナー補佐

旧会員の関係者・ご子息をリストアップするのは面白い案だと思います。会員増強はどこクラブでも苦労されています。若い人が入らなければ組織全体が高齢化して活性化しないのではないかという気がします。

クラブ広報委員会:岩崎道夫委員長

RIのテーマ・地区ガバナー方針・会長方針に従い、初心に返って任務を果たすべく努力をしている最中です。本年30周年を迎えますので記念誌の編集を第一目標としています。あとは、皆さんによく読んでいただけるウィークリーを発行したいと思っています。HPの改善も目指していますが、まだ手を付けていません。年度内にはもう少し充実したHPにしたいと考えています。その他メディア等の広報活動、自治体との関係等についてはまだ成果を上げていませんが、頑張っていきたいと考えています。

親睦活動委員会:平野好道委員長

例年通り会員の親睦をはかり楽しいクラブ運営に協力するという方針です。7月に第1回の親睦例会を開催し、いつもと違った会場でもいつもと違った雰囲気を楽しんでいただけたかと思えます。今年度はクリスマス家族会を少し盛大にということで、現在はクリスマス家族会と上期納会の計画を進めております。今年度は創立30周年式典がございますのでそのプログラムの計画もしております。

プログラム委員会:入山治樹委員長

ロータリー月間に合わせて各委員長に卓話の依頼をしております。当クラブには地区出向者が4名おられますのでその方にも卓話をお願いし、ロータリーの各地区の活動の理解を深めたいと思います。今回、5年未満の新入会員に意見を述べて頂きそれに対して先輩からアドバイスをいただくという卓話をしていただいたところユニークな話が聞けて順調な滑り出しであるように感じています。他にも会員の方の関心を強めるため外部の方の面白い卓話もたくさん企画できたらと考えています。またRI会長賞に挑戦し30周年記念事業を成功に導きたいと思えます。

草野勝彦ガバナー補佐

若手会員の方に卓話を依頼するというのは面白い試みだと思います。

R情報委員会:松井善則委員長

R情報委員会は新入会員の教育の他に雑誌に関する仕事も兼っております。ロータリーの友などの雑誌に特別な情報が掲載された際は例会で皆さんにお伝えしています。

草野勝彦ガバナー補佐

ロータリーの友を例会で紹介していただくと興味を持って読んでくださる方が増えると思います。ありがとうございます。

会場委員会:馬場将嘉委員長

当クラブは年齢差の大きいクラブですので、年齢を超えて親睦はかれるよう、月に一度、干支別・誕生月別の席割を行っております。また例会においては「食」も大切な要素ですので、月に一度は季節感のある食事を出せるようにしたいと思っています。

草野勝彦ガバナー補佐

料理に関してですが、もしかすると高齢の方に中華料理などはつらいかもしれません。名古屋RCでは料理を選択できるようにしているようです。参考にしてみてください。

職業奉仕委員会:岩田修司委員長

10月が職業奉仕月間となっておりますので、今日と来週の例会で論語の一節を皆さんに配布させていただきました。議論のテーマとしていただきたいと思っています。また15日に職業奉仕委員会クラブフォーラムを、29日に職場訪問を計画しております。

木下良夫地区副幹事

論語とは2500年ほど前から行われている実践哲学です。先程拝見させていただき、非常によく勉強され、よくまとまっていると感心さ

せられました。職業奉仕とは、職業倫理を向上させる活動であるとお考えいただけます。具体的な活動については最終ページにあります職業宣言をご覧ください。そしてそれを実践するものとして四つのテストがあります。この四つのテストの「みんな」とは従業員や仕入れ先や販売先などの「関係者」ということです。こちらもよく理解されていると思います。是非お続け下さい。

社会奉仕委員会:天野正明副委員長

8月19日に社会奉仕委員長会議が開催され、その時に瑞穂RCの提案させていただいた「あしなが育英会遺児支援事業に支援金を50万円送る」という事業が決定致しました。

環境保全委員会:入江 理委員長

環境保全と言っても範囲が広いので、ロータリーとして、どういうものに取り組めるかということを中心に現在検討中です。10月23日に環境保全委員長会議が開催されますのでそれに出席して情報交換をして参りたいと思います。

新世代・ローターアクト委員会:西本 哲委員長

11月14.15日にライラセミナーが開催されますので出席し勉強したいと思っております。また、今年度より青少年育成基金を長期ビジョン委員会と協力して受付し、協力していただいた方を例会で発表しております。

ローターアクト委員会では、名古屋熱田RACとの合同例会を開催します。また第22回全国ローターアクト研修会が来年3月開催されますので全面的にバックアップし成功させたいと思います。

国際奉仕委員会:堀 慎治委員長

当クラブでは単独で25周年記念の際にウガンダの小学校に寄付をいたしました。また個人的に井戸を寄付された方もみえます。今年度は創立30周年ですのでその小学校に関連した寄付を行うということで現在検討中です。

R財団委員会:佐藤一郎委員長

次年度より2760地区が未来の夢計画のパイロット地区となりますので是非皆様に理解していただきたいと思っております。11月がロータリー財団月間ですので、5日の例会に地区ロータリー財団委員会の深谷委員長にお越しいただき、会員の理解を深めたいと考えています。

米山奨学委員会:代読:守谷巖樹副委員長

10月8日に地区米山奨学委員会の竹内委員長に卓話をお願いし、米山奨学の役割等をお話いただきます。

草野勝彦ガバナー補佐

未来の夢計画については、地区の委員長の話をきいてもなかなかわかりにくいと思っておりますので、委員長がよく勉強して皆さんに伝えてください。

長期ビジョン委員会:高村博三委員長

前任者から受け継いだ「青少年育成基金」というものがありますがこれがあまり機能しておりません。基金を頼りにすると桁違いなお金が必要となりますので、とりあえず集まった分だけでやることをしようと考えております。何がやれるかということを中心に現在模索中です。また、もっと会員が楽しく出席できるクラブとはどんなものかということを中心に研究中です。

草野勝彦ガバナー補佐

青少年育成基金はとても面白いボランティアだと思っておりますので、頑張ってください。

30周年記念実行委員会:本多清治委員長

ポリオ撲滅の活動の1つとして、1月から2月にかけて会長がインド

へ行く予定です。またウガンダの小学校ですが、井戸がとても有効に活用されているので、今回またそれを含めた記念事業を行いたいと考えています。

草野勝彦ガバナー補佐

ポリオ撲滅の活動では、補助金は使わないのでしょうか。できることなら是非補助金を使って頑張っていたきたいと思っております。

地区出向者:遠山堯郎新世代委員長

昨年度より新世代を改善せよということでしたが、皆様のご協力を得てようやく軌道に乗ってきたように思います。また西名古屋分区の名古屋熱田RACが全国ローターアクト研修会を開催しますので、地区全体のお力添えが必要です。どうぞよろしく申し上げます。

地区出向者:高須洋志ローターアクト副委員長

理事会でもクラブ協議会でも、地区の出向者が出席するというケースは今までなかったのですが、地区の情報をクラブで共有するという新しい試みです。地区の組織や予算や、全体的にどう動いているのかということを中心に機会があるたびにお伝えできればと思っております。

地区出向者:稲葉 徹社会奉仕委員

来週10月6日に地区社会奉仕委員長会議があります。地区の社会奉仕委員長にアンケートを配布してありますのでそれについての話し合いと実例報告をしていただく予定です。

地区出向者:増田盛英財団学友委員

7月に全体の会議が開催され、講師を招いてお話を伺いました。会長としての話になりますが、会長方針の6項目に、地区出向者に全面協力をすると書いてありますが、これはむしろ協力をしてもらうことの方が大きいと思っております。色々な情報をこのような協議会で出していきたいと思っております。

地区出向者:天野正明クラブ奉仕委員

9月9日に地区内クラブ奉仕委員長会議を開催し、ロータリー哲学についてというテーマで話し合っていました。それなりにインパクトのある会議になったと思っております。

地区出向者:大島浩嗣職業奉仕委員

8月27日に地区の職業奉仕委員長会議が開催され、今年度は必ず職業奉仕委員長が自ら卓話か行事を行い、それに対してディスカッションができる形にということになりました。当クラブでは先月24日の例会終了後に検討会が行われました。

木下良夫地区副幹事

ロータリーにおいての原点はやはり職業奉仕だと思います。そういう意味で私どもも職業奉仕を重視しておりますし、皆様もそれにしっかり取り組まれておられるということで非常に感謝しております。大変レベルが高く、しかも情熱を持って活動されていると感じました。どうもありがとうございました。

本日の卓話

10月8日(木)

卓話講師:地区米山奨学委員長 竹内一郎さん
テーマ:米山奨学会の現状と地区委員会の役割

次週卓話

10月15日(木)

会員卓話:岩田修司さん
テーマ:職業奉仕についてクラブフォーラム

次々週行事

10月21日(水)

ガバナー訪問
場所:名古屋観光ホテル
※10月22日(木)は振替により休会